



一般社団法人 設備業の方々のIT活用を支援 全国設備業IT推進会

発行/一般社団法人 全国設備業IT推進会 事務局

〒101-0032 東京都千代田区岩本町2-8-8 ユニゾ岩本町二丁目ビル2F(株式会社システムズナカシマ東京支店内) TEL:03-5821-9761 FAX:03-5821-9762

新春のご挨拶

■全国設備業IT推進会

会長 犬養弘之

年頭にあたり皆様にご挨拶を致しまして新年のご挨拶を申し上げます。

昨年も全国設備業IT推進会に多大なご支援を賜り、心より厚く御礼申し上げます。

本会は、14年間活動してまいり会員組合数は、1,264組合55,000社を越えました。

今期より、先進的にIT活用を行っている設備業の方々の事例を取材し、皆様に動画でお届けする活動を進めております。IT活用事例を数多くお届けすることにより「ITを活かして経営を強化していく」ことを進めていければと思います。

また、地域分科会の活動としては、東京だけでなく、仙台、中部、関西、中国、九州の各地で行っており、今期は新たに北海道分科会を設立いたしました。組合との交流の場や機会を引き続き、積極的に増やしていきたいと思っております。

AI(人工知能)のますますの進化、5G(第5世代移動通信システム)の開始など私たちの取り巻く環境は、激変



全国設備業IT推進会
会長 犬養弘之

しております。また、昨今の自然災害の多発を受け、設備業は、インフラを守る・早期復旧を果たす、重要な役割を担っています。こうした中で全国設備業IT推進会では協賛パートナーが一丸となって設備業の皆様のお手伝いする活動を継続してまいります。引き続きご支援ご鞭撻のほどよろしくお願ひ申し上げます。

■中小企業庁技術・経営革新課

新年を迎え、謹んで新春のご挨拶を申し上げます。

中小企業・小規模事業者は、人手不足等の構造変化に加え、働き方改革や被用者保険の適用拡大、賃上げ、インボイス導入など複数年度にわたり相次ぐ制度変更に対応が求められております。今般の補正予算において、革新的な製品・サービス開発のための設備投資支援や、小規模事業者に特化した販路開拓支援、ITツールの導入支援を含め、生産性向上を継続的に支援するため、中小企業生産性革命推進事業を措置しました。これまでの支援策の準備期間の不足や事業期間の制約といった課題を解消し、働き方改革等の制度変更に対応する中小企業・小規模事業者を後押しします。

また、中小企業へのITツール提供を担うベンダーの認定制度であるスマートSMBサポーター制度を通じて引き続き情報提供して参りますので、是非ご活用下さい。

本年は、東京オリンピック・パラスピック大会が開催され、世界中の注

目が集まり、日本中が熱気に包まれます。この熱気を背に、本年が、皆様にとって大きく飛躍する年になるよう心より祈念し、新年のご挨拶とさせていただきます。

<https://www.chusho.nei.go.jp/koukai/yosan/index.html>



■全国管工事業協同組合連合会

会長 藤川 幸造 様

皆様には、「令和」における初の年始を健やかにお迎えのことと謹んでお慶び申し上げます。

昨年を振り返りますと、地震並びに台風の影響等による豪雨災害などこれまでの常識を超えた痛ましい災害が頻発し、各地に大きな被害がもたらされました。全管連に所属する組合員企業は、地域の守り手として地元水道事業体と災害協定を締結し、「命の水を届ける」という使命のもと、いち早く現場に駆けつけ応急復旧活動を行うなど重要な役割を担っております。組合員が災害時にも活動できるようにするためには、建設機械等を備え、技能者のレベルを常時より確保することを求められますが、そうした体力を維持するには、工事事業者の適正利益、適正工期の確保が何より重要です。担い手不足への対応が急がれる中、「改正品確法」が昨年6月に成立し、我々が働き方改革への対応として強く要望しておりました発注者の責務が明確に謳われ、適切な工期の設定、施工時期の標準化等が盛り込まれたことは、大変心強く感じているところで、

管工事業界は、これまで現場を支えていた技能者の高齢化が進み、概ね10



全国管工事業協同組合連合会
会長 藤川 幸造 様

年後には大量に退職する厳しい時代を迎えますが、現在はこれに見合うだけの若者が入職している状況とはいえません。申し上げるまでもなく、担い手の確保は喫緊かつ最大の課題となっております。

全管連では、我々の業界を若い人たちに選んでもらえるよう、管工事の魅力向上や将来のキャリアアップを見通せる環境づくりに取り組んでまいりました。具体的には、全国設備工業教育研究会と連携し、2級管工事施工管理技術検定の高校在学中における受検機会拡大の実現、全設研在校生への継続的な材料支給を通じた若い世代への支援を行っています。また今年度は、管工事業の社会的な認知度を高めるためにリクルート用PR動画を作成し、全設研会員校にDVDを配布してホームページでも公開しました。

また特定技能外国人の受入制度が昨年4月に開始されました。建設分野において、深刻化する人手不足を補うために外国人材の受け入れを求めている企業は今後増加すると思われませんが、全管連では、「配管」が特定技能の受入対象職種となるべく関係機関と緊密に連携を図り、今後の対応を進めてまいりますので、皆様のご理解ご協力を賜りますようお願い申し上げます。年頭のご挨拶といたします。

意見交換会

令和元年12月18日(水)
東京都千代田区丸の内1-8-2
鉄鋼ビルディング(株)日本M&Aセンター様
東京本社にて

設備業IT活用 先進事例発表

●協栄電工株式会社
代表取締役 千田新一様
株式会社ナベカン
代表取締役 渡邊弘幸様
(代理発表：井上幹事長)

委員会研究会活動 報告発表

パリュニアアップ委員会、設備業マーケティング委員会、働き方改革(生産性向上)委員会、フォーマット標準化委員会、先端技術研究会

グループディスカッション

三つのグループに分かれて、活発なディスカッションが行われました。
グループディスカッションで、出された意見の一部を紹介いたします。

パリュニアアップ委員会

経営者向けのアプローチについて考える必要があるが、地域により状況が違ふ。ターゲットを定め、全体と個別への対応について分けて考えた方がよい。
○雇用について
女性雇用のために働く時間



の工夫や免許取得促進を行うのはどうか。(促進PR動画の作成)
女性、シルバーの方の雇用を促進。若い人とシニアをへアするなどの工夫を行っている。

○セミナー

これからも続けて欲しい。有益な最新情報の提供が欲しい。外国人人材は資格試験での漢字の読み書きが大きな壁になっている。

設備業マーケティング委員会

○時短について
直行直帰の推奨や残業はしないようにしている。
クラウドの活用を行い業務の効率化を図っている。連絡

は、LINEがよく使われている。24時間送られてくるため、既読スルーしづらく常に確認する必要がある悩みも。
○現場で欲しいソフト・サービスは?

人が欲しい時や余っている時に貸し借りができる仕組みや各人のスキル・技術レベルが見える化できるサービスが欲しい。「拾い出し」自動的拾いができればいい。また拾った結果が3D化ができればイメージしやすい。

○技術継承について

現状はOJTでやったほうが早い。部材が多数に渡るため、コンテンツを作っている技術の出現でベテランから受け継ぐ技術も減少している。
○BCD対策
サーバについてはオンプレミス。今後、クラウド化する可能性はあるが、事業をしている地区は災害が少ないため優先度が低い。
○電子化
役所が紙と電子化が混在しているので役所への提案を行ったほうが良いのではないか。
電気工事では、書類の保存義務があり、枚数も

かなり多いが、電子化するための手間も結構かかるため紙での管理が現状。
○福利厚生
工事の保険は、団体で加入すれば安くできるが、管工事は行っているが、電気工事はまだ行っていない。
福利厚生のサービスについて、求人する企業向けには良い。これから入る新人社員は特に敏感なので有効かと思われる。

働き方改革(生産性向上)委員会(フォーマット標準化委員会)

働き方改革への対応を中心に補助金や助成金、人材確保についても話題が上った。
○労働時間の状況把握の実効性
タイムカードで労働時間管理を行っている。
就業規則は規則は書き換え済みだが各社員への周知徹底は難しい。働き方改革法案を遵守し、現状維持(売上など)するにはまず人が必要であるが、時間外労働の上限規制があるので会社が成り立たないため、まず人を増やすためにパート採用や障害者雇用をしている。国交省関係から現場の出退勤ICシステムは存在するが大手一部でしか普及していない。
○時間外労働(残業)、有給休暇取得の管理
有給は会社で各人管理して伝達しているがなかなか取得しない。
現場よりも移動時間での残業が多い。大手は工期が伸び



ハローワーク求人では地方で強い。
スキルのある人材が欲しいが、頭数が足りていない。技術者が少ないので育てるのが一番であるかと思う。雇って育てるパワーと定着させるパワーが必要である。

でも残業はさせないようにしており労働時間がいっぱいになると下請けに投げて、下請けが労働時間の問題を抱えることになっている。
○給与体系の見直し
自己申告制で勤怠管理をしている。
作業員は見込み残業で月30時間と休日出勤1日分を給与に上乗せしている。現状を変えるのは難しい(人が雇えない)
○補助金活用について
補助金・助成金はリリース契約では使えない。人材獲得の助成金も人が来ないので使えない。単なる資料や情報提供だけではなく、購入する時に申請までサポートしてくれるのであれば使いたい。
○人材確保
採用については、営業、現場、設計、積算関係は人が全く集まらない。

最後に橋本代表理事より閉会の挨拶があり盛況のうちに意見交換会を閉会いたしました。
意見交換会の後は、同会場で忘年会が行われ、積極的な交流が行われました。

IT推進会 見積標準フォーマット



積算・見積ソフト

- 対応済
 - アクアワークspremia
 - ATRUL REAL
 - でんまやさん
 - せつびやさん
 - 本丸EX
- 対応中
 - 積算らいでん
 - みつりくん ie

業務・工事管理ソフト

- 対応済
 - 二の丸EX
 - 目視録
- 近タリリリース予定
 - デキスパート

関西・中部・中国分科会 交流会

令和元年11月6日(水)
大阪梅田アプロースタワー
(大阪市北区)



◆大阪府電気工事工業組合
青年部 辻野様

第一部では、大養会長からの開会挨拶の後、粕井事務局長よりIT推進会の趣旨説明や取り組み、中部分科会、事務局田畑と関西分科会、事務局岡屋から活動についての発表があり、その後、5つの部会から組合の活動の紹介がありました。

◆名古屋市指定水道工事店協同組合 青年部会 宮崎様
◆京都府電気工事工業組合 女性部会 北川様
◆京都府電気工事工業組合 青年部 竹村様
◆関西配管工事業協同組合 青年部 毛利様

次に関西分科会協賛メーカー10社から組合員様に対してセミナーのプレゼンが行われました。

基調講演では、「5年先を見据えた経営セミナー」〜売り上げを変えずに会社にお金を残す方法〜と題して、株式会社工フアンドエムの原賀様より、ハローワークを有効に活用して、お金を使わずに人手不足の問題を解決する方法や知って得する助成金・補助金の活用法についての講演があり、明日から役立つ内容に参加者は熱心に聞き入っていました。

最後に井上幹事長より挨拶があり閉会いたしました。
その後、会場をホテル阪急インターナショナルに移し懇親会が行われました。
全国設備業IT推進会の活動を広く知っていただけただけでなく、組合の活動紹介や協賛メーカーのプレゼン、セミナーなど、盛りだくさんの内容でした。
地域や組合を越えた交流が行われとても有意義な会になりました。



駒込現場見学会
令和元年 4月17日(水)

現場は基礎工事と水道・電気設備工事がおおよそ施された状態でした。基礎部分から配管がむき出しになっていたり、配線が結線されていない様子など完成後では見られない部分を見ることが出来ました。事務所現場の打合せをして、また現場でも打合せをするなど効率が悪く、多くの改善点があることを伺いました。その改善点に焦点を当ててITを推進できれば設備工事業者の現場効率だけでなく業務そのものの効率化に繋がれると感じました。

取材：八田(事務局)



板橋現場見学会
令和元年12月17日(火)

ビッグロップ内では業務システム向けクラウドサービスの企画営業を担当しております。何かヒントにならないかと参加させていただきました。
多くの業者でCADを回覧し各担当でフラッシュアップしていくようなので、クラウドサーバに接続して実現できそうですが、現場で見るとは紙の方が良いというも肌で感じ取れました。

取材：平野慎也様
(ビッグロップ株式会社)

全国設備IT推進会の活動内容、提供サービス、その他詳細については

専用サイト
設備経革広場
<http://www.setsubi-it.jp/>
をご覧ください
まずは検索!

編集後記

2020年、オリンピックイヤーが幕を閉じました。どんな一年になるのか期待が膨らみますね。
2020年も「モノづくり補助金」「IT導入補助金」「小規模事業者持続化補助事業」が実施される予定です！
昨年より予算枠がかなり増えています。ぜひご利用ください。
詳細情報がわかり次第ホームページでご紹介いたしますので、チェックしてください。

株式会社 システムズナカシマ

電気工事の設計図や施工図が
こんなに**短時間**でできるなんて!!!

お客様の声から生まれた電気設備CAD
ANDES 電匠

設備業向け工事原価管理ソフト

原価の見える化で働き方改革

工事毎の利益率が把握できていますか？
工事が終わってからでは間に合いません。
原価の見える化で解決策が生まれます。
オプションの利用で日報管理・請求書発行・未入金管理・売掛残高表・工事経歴書の作成も対応可能。

石田データサービス株式会社
ホームページから資料請求してください ☎050-3161-7985

株式会社 システムズナカシマ

私でも**簡単に**
給排水申請図面が
描けちゃった

直感的操作で水道申請書類や図面を簡単作成！

給排水申請CAD
ANDES 水匠 for 申請